

富倉そばのバトンを
未来へつなぎたい！

兵庫県から富倉地区に移住した地域おこし協力隊の広瀬です。
今年4月に着任し、主に郷土食の伝統継承と地域の見守り活動に携わっています。
先日、アフタースクール（放課後子ども教室）の市民先生として泉台小学校にお邪魔しました。
私の講座内容は、十割そば、更科そば、へぎそば、そして朝から



地域おこし 広瀬 大司さん
協力隊 Masashi Hirose

打った富倉そばの食べ比べです。
茹でたてのそばを順に食べてもらおうと、「もちもちしてる」「よもぎみたい」「見た目は素麺みたい」「苦そうなおい」といろいろな感想が子どもたちから出てきました。
当初はオヤマボクチをつなぎに
するために、葉から繊維を取り出す手作業体験も入れていましたが



自分で打った富倉そばを振る舞う広瀬隊員。子どもたちは行列を作った。

残念ながら時間が足りず、つなぎに使うオヤマボクチの繊維を触ってもらい、1kgの葉からは繊維が5gしか取れないことを伝えました。手間暇かかっていることが伝わったかと思います。
富倉のことを知っていた13名の子どもたちの「富倉そばが一番！」という声を胸に、また今日も活動に励みます。

美術館 情報



「伝統美と創造の世界」
長谷川青澄
没後20年展

飯山市名誉市民で日本画家の長谷川青澄の没後20年を記念し、当館所蔵作品はもちろん、普段観ることが出来ない市内の個人、施設から借用した作品など約80点を展示しています。

■会期

12月1日（日）まで

■入館料

大人600円 ※市内の小中学生は無料

■お問合せ

飯山市美術館 Tel 0269-62-1501

編集後記

先日、息子と娘の七五三のお祝いで、飯笠山神社へ参拝に行きました。2人とも初めての着物だったため、前日からウキウキ。息子は着物をレンタルし、娘は妻が七五三で着た着物を受け継ぎ、着付けてもらいました。朝早くから、着付け、写真撮影、参拝と忙しい一日だったので、途中で子どもたちの機嫌が悪くならないか心配でしたが、最後まで乗り切れました。家族みんなで無事に参拝できて良かったです。（阿部）

わが家の人気者



みきと
関口 幹士 くん

飯山地区 2歳8カ月

恐竜とボール遊びが好きな幹士くん。性格は、やんちゃで明るく、カメラを向けるとポーズを決めてくれます。幹士くんは4年生の兄の智悠（ともはる）くんと2人兄弟で、智悠くんのマネをしたり、一緒に遊んだりとお兄ちゃんが大好きです。

最近、トイレに行きたくないと「おしっこ！」と言えるようになりました。

幹士くんの名前には「木の幹のように根強く深く真っ直ぐに育ってほしい」という両親の願いが込められています。

（ご両親：隆之さん、彌穂さん）

——このコーナーに出てみませんか？——

2～4歳ぐらいのお子さんを募集しています。出演していた方には写真をプレゼント。希望される方は、市役所 事業戦略課 情報政策係までご連絡ください！Tel 0269-67-0724

●発行
令和6年（2024年）11月15日
●飯山市役所
〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1-10-1
電話 0269-62-3111（代表）
ファックス 0269-62-5900（3階代表）
ホームページ <https://www.city.iijama.nagano.jp>
メール senyaku@city.iijama.nagano.jp
●発行人
市報いいやま・暮らしの情報掲示板 飯山市
農業委員会 飯山市農業委員会
生涯学習だより 飯山市教育委員会
生涯学習だより 飯山市市民学習支援課
いいやま社協だより 飯山市社会福祉協議会
市議会だより 飯山市議会